

県立春日部高等学校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科		生徒数	(男)1,073 (女) 0	計1,073
ホームページ	https://kasukabe1899.spec.ed.jp						
アクセス	東武アーバンパークライン(野田線)八木崎駅 徒歩1分 急行は止まりません						
教育課程等の特徴	国公立大学への進学に対応しつつ部活動との両立を図るために、様々な工夫を行っています。現在は、65分授業、隔週土曜日授業を実施しています。(令和4年度からは50分ベースに移行予定) 1,2年生は国数英を充実させ、5教科をまんべんなく学び、3年生から文系・理系それぞれの選択科目をおき、入試対策演習も含めた教育課程で学びます。また、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けており、探究的な学習を行う科目も設定されています。						
活躍が顕著な部活動	昨年度は、陸上競技部と水泳部が全国大会に出場しました。また、卓球部、剣道部、バスケットボール部が関東大会に出場しました。文化部では、将棋部が、全国高等学校総合文化祭で個人戦の代表となりました。化学部は、全国高等学校総合文化祭の自然科学部門で文化連盟賞を受賞しました。英語部は、ウィンターカップ全国高校生英語ディベート大会に出場し、ベストディベーター賞を受賞しました。他の部活動も県内外の競技会や発表会に出場し、成果をあげています。						
特色ある学校行事	例年6月上旬に、文化祭(春高祭)を実施します。音楽ホールでは、吹奏楽部、音楽部、演劇部の公演、体育館では応援指導部による「臍脂の集い」や書道パフォーマンスが人気です。仮設ステージでもさまざまなパフォーマンスが行われます。10月には大運動会11月には10,000m走大会があります。						
家庭・地域との連携	安心安全メールに加入した生徒・保護者には、登録したカテゴリーに従って学校から必要な情報がメール配信されます。文化祭、10,000メートル走大会などでは保護者にも協力いただいています。大学見学会、進路講演会などPTA主催の進路行事もあります。また、地域の防災訓練に会場を提供したり、植栽事業にも協力しています。						
進路	状況	4年制大学	251名	進学準備	139名	合計	390名
	傾向	全員が4年制大学進学希望です。令和元年度卒業生の現役進学率は64.4%でした。					

本校の特色	校訓「質実剛健」、教育方針「文武両道」を実践し、広く社会で活躍できるリーダーを育てる進学校です。
	勉学を充実してこそその部活動、という方針に基づき、授業に真剣に臨むよう指導します。また、全学年とも日常的に早朝講習、放課後講習を実施し、夏季休業中には3年生は多数の講座を開講します。また、1,2年生は夏季休業第1週には、全員が希望する講習を受講できるよう図り、部活動との両立を図っています。
 	在校生からのメッセージ 県内でもトップクラスの施設や質の高い授業、熱心な部活動、春高祭をはじめとする多くの行事があります。「文武両道!」「質実剛健!」「自主自律!」何にでも全力で頑張れる。それが春高生の姿です。

(生徒数:R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>
勉学と特別活動を両立し、使命感をはぐくみ自己実現を果たす生徒を求めます。
<詳しい入学者選抜基準はこちら>
(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



県立春日部高等学校

～生徒の成長物語～

卒業生

日本の各界、世界の各界で活躍するリーダー

3年後の目標

東京大学合格
10名以上
 難関国公立大
50名以上
 国公立大学
160名以上
 早慶合格
延100名以上

受験団体戦体制

志望校別
チーム結成
 志望校別
問題演習
 数学
先取り学習

志を育む進路行事

模擬講義
大学教授による各専門
分野の講義を聴く
 進路講演会
進路実現にむけた
心構えについての講演
 進路トーク
各界で活躍する

授業で勝負

65分授業
1日5時間で展開
 隔週土曜日授業
公開授業の実施
 5教科をしっかり学ぶ
教育課程の編制
 文、理系分けのクラス
編成は3年生から

3年生

春高スピリットを体現する

- 社会の発展に尽くす使命感をもつ
- ・社会貢献の方法を考えながら世界の動向を観る
 - ・今、学ぶ意義を理解する
- 第一志望を貫く覚悟をもつ
- ・これまでに培った粘り強くやり遂げる力を発揮する
 - ・夏季休業中の学習時間500時間を達成する
- 部活動、学校行事をやり遂げる
- ・リーダーとして行動し、活動目標を達成する

SSH 第3期

目的・目標
「21世紀型スキル」の修得
 科学技術分野のリーダー
 となる人材の育成
 フィールドワーク
 研究施設訪問
 課題研究発表会

国際交流

兄弟校との相互交流
 Melbourne High School

2年生

春高スピリットを実践する

- 自己の将来像、学びたい分野を明確化する
- ・世界の動向を観て、いかにして自分を役立てるかを考える
 - ・日本、世界のリーダーが未来をどう描こうとしているかに関心を持つ
- 2年生後半から受験勉強を本格的にスタート
- ・具体的な目標をに向けて計画的に勉強する
 - ・部活動、学校行事に参画する
 - ・課題を明確化し、解決策を考える力をつける
 - ・仲間と協力して、目標を達成する体験を積む

学校行事

5月 バレーボール大会
 6月 春高祭
 7月 水泳・卓球大会
 10月 大運動会
 11月 10,000m走大会
 修学旅行(2年次)
 12月 校内体育大会

部活動

運動部 17部
 文化部 21部
 全国・関東大会等
 複数の部が出場
 勉学との両立
 ・19:00～19:30に終了
 ・夏季休業中の第1週
 は講習を優先する

1年生

春高スピリットを体得する

- 自己管理能力を身につける
- ・「春高手帳」の活用
- 中学校までの勉強との違いに気づく
- ・インプットばかりでなくアウトプットすること
 - ・クリティカルシンキング(鵜呑みにしない)
- 学習習慣を定着させる
- ・平日2時間、休日4時間の家庭学習
 - ・早朝、昼休み、電車内等の隙間時間学習
- 部活動、学校行事に参加する
- ・協調性、忍耐力を身につける

放課後・長期休業講習

発展的学習と
 成績不振者へのケア
 夏季休業中の講習
 3年生は60講座以上

春日部高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	定時制	学科	普通科	生徒数	(男)103 (女)61	計 164					
ホームページ	https://kasukabe-h.spec.ed.jp/comm										
アクセス	東武野田線(アーバンパークライン)八木崎駅 徒歩1分 急行は止まりません										
教育課程等の特徴	<p>「わかった」「できた」を目指す教育課程です。</p> <p>(1) 中学校の復習から、一人ひとりの達成度に応じ、丁寧な指導をします。</p> <p>(2) 数学、英語は少人数指導で授業を行い、「わからない」をなくしていきます。</p> <p>(3) 総合的な学習(探究)の時間では、卒業後の進路に向けて、情報収集や自ら行動できる力を育成します。また、ICT機器を用いて、調査・発表する力を育成します。</p>										
活躍が顕著な部活動	<p>運動部5部(陸上、サッカー、バスケット、バドミントン、卓球)とボランティア部があり、全国大会出場等を目指して練習・活動しています。</p> <p>令和元年度には、陸上部が全国大会に出場しました。</p>										
特色ある学校行事	<p>春高祭(文化祭)は全日制と合同で実施します。校内生活体験作文発表会は音楽ホールで、体育祭、球技大会、百人一首大会は体育館で実施します。</p>										
家庭・地域との連携	<p>衛生委員とボランティア部員を中心に各学期に1回、学校周辺や校内のごみを収集する「クリーンアップ」活動を実施しています。学校行事については、保護者見学の機会を拡大しています。</p>										
進路	状況	四大	2人	短大	0人	専門	4人	就職	21人	その他	9人
	傾向	<p>例年卒業生の半数程度がハローワークを通じた就職を希望し、正社員として採用されています。1学期末からのハローワーク学卒担当者との面談や本校教員の履歴書指導、面接練習を経て就職試験に臨みます。進学希望者はAOや推薦入試を中心に合格者を輩出しています。進学補習等で実力をつけ、一般入試に挑戦する生徒もいます。</p>									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<p><本校が求める生徒></p> <p>・学ぶ意欲のある生徒 勉強の「やり直し」をしようとする生徒</p>
<p><詳しい入学者選抜基準はこちら></p> <p>(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p>



県立春日部高等学校(定時制)

～生徒の成長物語～

卒業生

社会の形成者として必要な資質を備えた主権者

4年間の目標

卒業時の進路未定者30%未満
卒業後の正規雇用の比率30%以上
出席率90%以上
「授業が分かる」生徒の比率80%

進路指導

進路講演会
面接指導
進学補習
模擬検査(SPI等)

教育相談活動

スクールカウンセラーによる迅速な対応
スクールソーシャルワーカーによる外部関係機関との連携
校内外の特別支援コーディネーターによる相談、外部人材による特別支援教育巡回支援
サポステとの連携
学級担任による二者面談、三者面談

生徒指導

いじめ、暴力、周囲に迷惑をかける行為は絶対許しません
登校時の校門指導、授業中の巡回指導、下校指導をします
落ち着いた環境で授業をしっかり受けられます
保護者との連携により、欠席・遅刻・早退をなくすように指導しています

4年生

卒業後の進路の実現に向け、小論文を書けるようになり、面接でしっかり受け答えができる
部活動、学校行事ではリーダーとして下級生に役割を分担し、指導できる
社会の一員として、地域に貢献する心構えができる

3年生

部活動、学校行事では諸課題を明らかにし、解決する体験を積む
将来の進路について明らかにし、勉強する意義を理解する
周囲に思いやりを持ち、組織のミッションを共有できる

2年生

アルバイトを積極的に体験し、礼儀、責任感を身に付け、お金の大切さを理解し、感謝されることの素晴らしさを知る
将来の職業について考える
部活動、学校行事に参画し、下級生の面倒をみる

1年生

遅刻、欠席をせず、規則正しい生活を送る
授業をしっかり聴き、ノートをとる習慣を身につける
食事をきちんととり、健康管理をする
部活動、学校行事に参加し、協力してやりとげる体験をする

県教委の事業

「学習サポーター配置校」東京理科大学生による学習支援
「多文化共生推進校」日本語が十分でない生徒への補習や授業中の個別指導
「地域の多様な人材との連携による高校生自立支援事業」
「共生社会の形成に向けた特別支援教育推進事業」

特別活動

生徒会活動
対面式、新歓、部活動紹介、生徒総会、予餞会等の企画・運営
学校行事
春高祭、生活体験発表会、体育祭、球技大会も、生徒が運営
部活動
陸上、バスケット、サッカー、卓球、バドミントン、ボランティアの各部が、夜10時半まで活動

給食による「食育」

日常の食事に関心を持ち、バランスのとれた食事の大切さを伝える
地場産を使用したメニュー、行事食、郷土料理等を提供し、地域や文化に関心をもってもらう
食を通して豊かな心と好ましい人間関係が育つよう指導する

春日部工業高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	工業科 機械科・建築科・電気科		生徒数	(男)637 (女)70	計 707			
ホームページ	http://www.kasukabe-th.spec.ed.jp/									
アクセス	東武スカイツリーライン 北春日部駅東口 徒歩3分									
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得やコンテストをとおして、専門知識・技術の「技」を磨きます。 ・課題研究や実習、地域連携をとおして、「心」を育みます。 ・大学進学や就職、多様な進路希望に対応するため、2・3学年から選択科目や進路実現のために個別進学指導も行っています。 ・協調学習を中心としたアクティブ・ラーニングを取り入れ主体的な学びを推進 									
活躍が顕著な部活動	全国大会：建築研究（ものづくりコンテスト・木材加工部門） 電気研究（アメフト部門・相撲ロボット部門）、スキー（大回転、回転） 関東大会：柔道（男子団体） 陸上競技、卓球、ソフトテニス、剣道、バレーボールは県大会の常連									
特色ある学校行事	文化祭は生徒が製作したアーチやミニ電車等が好評 3科合同課題研究発表会 春日部市や東武鉄道・地元商工会議所との地域連携遠足 1年生：こもれびの森イバライド 2年生：東京散策、修学旅行は民泊体験（沖縄） 3年生：東京ディズニーランド					 <p>3科連携の作品製作</p>				
家庭・地域との連携	 <p>平屋建て住宅の躯体工事</p>		 <p>電気自動車講習会</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の幼稚園・小学校との交流事業 ・中学校への出前授業 ・地域イベントへの企画・運営 ・プロフェッショナルによる実技指導 ・関連企業とのインターンシップ ・保護者対象の実習見学会 					
状況	四大	32人	短大	2人	専門	37人	就職	162人	その他	1人
進路傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就職内定率 100% ・ 求人件数 2,500 件以上、求人倍率は 1.7 倍。 ・ 主な就職先は東武鉄道(株)グループ、東京地下鉄(株)、(株)関電工、(株)日立ビルシステム、清水建設(株)、東京積水ハイム工業(株)、ポラテック(株)、(株)LIXIL、(株)藤倉ゴム工業、トヨタカローラ新埼玉(株)、埼玉県職員（総合土木）、警視庁、さいたま市消防など ・ 進学先は日本工業大学、千葉工業大学、東京電機大学等、4年制大学の指定校推薦は50校 									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

各分野のスペシャリストを目指している生徒

- ・あらゆる教育活動をとおして「技を磨き 心を育む」教育の定着を図ります。
- ・体験的な活動をとおして、学ぶことや働くことの意義と役割が理解できます
- ・社会人として自立するための意欲・態度や能力を育成します

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

育成方針



埼玉県立春日部工業高等学校

” 技を磨き 心を育む ”

機械科

- 自動車や電車など、身の周りのあらゆる製品の仕組みや作り方、製造の技術と知識を学びます。

建築科

- 住居や街を彩る建築物。住まいについて企画から設計、施工、管理について幅広く学びます。

電気科

- テレビや冷蔵庫、洗濯機、コンピュータやゲーム機、信号機など。発電から送電、電気の配線や利用について、基礎から応用まで学びます。

地域
貢献



「埼玉人権を考えるつどい」
屏風調行灯の製作



鉄道フェスティバル

充実した
学校行事



道の駅しようわ
わくわく体験イベント

活気のある部活動



ものづくりコンテスト（建築大工）



関東大会出場 柔道部（男子団体）



エコカーコンテスト
機械研究部



電気工事コンテスト



第2種電気工事士 朝補習



3年生（希望進路の実現）

- 進路決定100%
- 多様な選択科目から進路実現
- 課題研究等で専門技術の深化

2年生（学力向上）

- 専門知識・技術の向上
- 国家資格取得やコンテストに挑戦

1年生（基礎学力の定着）

- 実習でものづくりの楽しさを実感
- 丁寧で「わかる授業」
- 補習等により、苦手科目を克服

地域との連携

地元商工会との連携事業
春日部市、東武鉄道(株)グループ等との産官学連携
小学生へのものづくり教室（プログラミング教育の推進）
関係企業からの技術指導（キャリア教育推進）

資格取得特別講習の充実

電気工事士、危険物取扱者、アーク・ガス溶接技能講習
技能検定（普通旋盤・建築大工）、小型車輛系建設機械
二級建築施工管理技士、建築CAD検定等

規範意識と社会マナーの育成

身だしなみ指導、遅刻指導の徹底
挨拶の励行、マナーの向上、交通安全指導

春日部女子高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科・外国語科	生徒数	(女) 955	計 9 5 5					
ホームページ	http://www.kasujo-h.spec.ed.jp/										
アクセス	春日部駅東口より、徒歩17分 または、朝日バス「消防署前・豊野工業団地」行きで5分「女子高前」下車										
教育課程等の特徴	<ol style="list-style-type: none"> 1 普通科と外国語科を併設 2 普通科は、2学年から少人数、文理選択別クラス 3 外国語科は、英語に加え、第2外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1か国語を選択)を履修 4 土曜公開授業を実施 										
活躍が顕著な部活動	陸上競技部は、関東大会出場 吹奏楽部は、西関東大会出場 競技かるた部は、関東大会出場 書道部は、全国高等学校総合文化祭出場 運動部では、バスケットボール部、バドミントン部など多くが活発に活動 文化部では、吹奏楽部、音楽部、マンドリンギター部が毎年定期演奏会を実施										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生から3年生までを縦割りでの9の団に分け、団対抗で競う体育祭、球技会 ・文化祭は女子校ならではの企画展示等があり、来場者が多数あり ・国際理解教育 (オーストラリア英語研修、交換留学、エンパワーメントプログラム等) ・企業等と連携したSDGs探究プログラムの実施 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA主催の文化講演会、大学見学会、軽スポーツ大会等の実施 ・小学校、中学校及び特別支援学校との交流事業の実施 ・土曜公開授業の実施 ・自治会、施設等に赴いての演奏(マンドリンギター部、吹奏楽部、音楽部等) ・春日部市におけるイベントへの参加(会場アナウンス、演奏、ボランティア) 										
進路	状況	四大	248人	短大	10人	専門	32人	就職	5人	その他	21人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学、GMARCH、有名女子大学、医療看護系大学への現役合格100名以上。 ・四年生大学現役合格率78% 									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>
 常に切磋琢磨し、自分らしさを求めることができる生徒
 自ら調べ、自ら考えることができる生徒

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

本校の 特色

普通科と外国語科を有する、女子校教育の特質を活かした総合進学拠点校

本校の授業 進路希望別少人数学級、きめ細かい学習指導、第一志望の進路実現へ。
 学校行事 生徒主体の企画運営によって、リーダーの育成。
 部活動 900名を超える女子が目標に向かって、日々活動。



行事 ~春女を学び、春女で学ぶ~

全校生徒が1つになる春女祭
 (体育祭、文化祭)

芸術鑑賞会、文化講演会

校外学習、修学旅行(沖縄)



部活動 ~文武両道~

全国大会・関東大会で活躍

運動部
 陸上競技部
 弓道部
 文化部
 書道部
 競技かるた部



3年生

将来に向けての進路実現
 高度な授業展開と、補習等を含めた演習を行う。

最高学年としての自覚を持ち、多くの場面で指導的な立場での活動を行い、リーダーとしての資質を育成する。

学校外を意識し、社会を俯瞰する視点を育成する。

国際理解・外部連携

~英語力を身に着け、そして世界から~

英語劇、スピーチコンテスト
 プリティッシュヒルズ語学研修
 エンパワメントプログラム
 オーストラリア英語研修
 交換留学生受入
 SDGs 探究プログラム



2年生

学校の中核としての活動を通して人間を磨く
 普通科は進路希望別に文系クラスと理系クラスに分け、少人数学級展開する。

学習、学校行事、部活動に主体的に関わり、全力で取り組む

自ら調べ、自ら考え、思いやりの心を持って行動する態度を身に付ける。

1年生

社会に出て必要な基礎基本の知識教養の習得
 入学後すぐの「学習オリエンテーション」によって、学習習慣の確立

アクティブラーニングの手法を活用し、主体的対話的で深い学びの授業

学校行事、部活動を通じての人間関係の構築。

地域との連携

~思いやりの心を育む~

ボランティア活動

地域との交流

土曜公開授業

春女の目指す女性像

- ・国際社会で活躍できる女性
- ・地域社会に貢献できる女性
- ・自ら調べ自ら学ぶ女性

春女的女子教育

- ・品格ある女性リーダーの育成
- ・女子のための学習指導
- ・女子校ならではの生活指導



女子伝統校の底力



春日部東高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科 人文科		生徒数	(男) 702 (女) 360	計 1062				
ホームページ	http://www.kasukabehigashi-h.spec.ed.jp										
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> 東武線「春日部駅」または「藤の牛島駅」から共に徒歩25分 春日部駅東口よりイオンモール方面の朝日バス「東高校入口」下車、徒歩3分 										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 県内初の55分授業×6時間授業を行い、土曜授業を行わず33単位を確保 ICTを積極的に活用した授業を展開！！ 2年次より文系、理系にコース分け 3年次には多彩な選択科目を用意し、幅広い進路に対応可能 人文科は、グローバルな視点を持った生徒を育成し、探究活動の最先端 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> 陸上部はインターハイ常連校 ソフトボール部は東日本大会の常連校(H29～B0 連覇) 野球部は選抜高校野球埼玉県代表候補 吹奏楽部は西関東アンサンブルコンテストに出場、各方面から演奏依頼あり 多くの部活動が県大会上位の常連 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行は沖縄(2年生10月) 体育祭(6月)は部活動対抗リレーが熱い！ 球技会(7月、3月)は生徒が自主的に運営 文化祭(9月)は様々な個性あるイベントで盛り上がる オーストラリア研修で、異文化コミュニケーション！！(2年生8月) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 小学校への算数ボランティア 小学校や特別支援学校等での吹奏楽部コンサート 陸上部による小学校での授業補助 5月、11月に授業公開、保護者アンケート実施 地域の保全活動に参加し清掃活動実施 生徒会が市内文化祭にボランティアで参加 										
進路	状況	四大	291人	短大	12人	専門	17人	就職	3人	その他	35人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> 4年制大学現役進学率は例年80%を超える。 国公立 24名・早慶上理 6名・GMARCH 32名(現役) 公務員受験にも対応 									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

「文武両道」の校訓を実践し、何事にも意欲的に取り組める生徒

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



東高キャラクター
「Cochi」コチ

本校の 特色

文武両道の進学校

自己実現に向かって本気になれる場所

力を伸ばす授業

- ・授業勝負！！ICTも積極的に活用！！
- ・55分×6時間授業
- ・土曜授業を行わず週33単位確保
- ・学習方法「東高式」で授業を大切に家庭学習を充実
- ・「生活と学習の記録」で学習習慣の確立(Classi活用)

夢を実現する部活動

- ・部活動加入率93%
- ・陸上部: 全国大会の常連校！！
- ・ソフトボール部: H29~H30東日本大会連覇！！
- ・野球部: 選抜高校野球21世紀枠埼玉県推薦
- ・吹奏楽部: 西関東アンサンブルコンテスト出場

人格の形成

進路実現

国公立
早慶上理
GMARCH等

きめ細やかな進路指導

- ・本校オリジナルの手厚い指導
- ・「きめ細やかな面談」で第一志望実現へ
- ・「進路検討会議」で生徒一人ひとりの指導方針を検討、指導
- ・R01: 国公立24名、早慶上理6名、GMARCH32名



3年生

D0

1・2年次の進路学習を基に一生懸命勉強する

進路実現のための行動



2年生

Search & Select

大学・学部探し

大学を研究し学ぶ



1年生

Plan

職業観・進路観の学習

将来の計画を立てる



人文学(グローバル&探究)



難関文系大学を目指す

法・経済・商・文・教育・外国語等の大学へ！

人文学探究

- ・生徒自ら課題発見
- ・文献研究
- ・フィールドワーク
- ・研究協議

- ・論文作成
- ・プレゼンテーション



朝勉と少人数・習熟度別授業

スプリングセミナー

専門科目

キャリアガイダンス

サマースクール

海外研修

庄和高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科			生徒数	(男)247 (女)333	計	580		
ホームページ	https://showa-h.spec.ed.jp/										
アクセス	南桜井駅(東武野田線)よりバスで5分 バス停は目の前 自転車でも10分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・1、2年次では、1クラス約33名で、きめ細かな指導 ・1、2年次では、英語・数学で習熟度別授業を実施 ・3年次では、多様な進路希望に対応した選択科目群を設置 ・全クラスにプロジェクトを設置し、効果的・効率的な授業展開 ・タブレット端末を利用した視覚的・即時的な情報収集 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・関東大会出場 男子バスケットボール部(令和元年度) ・県大会出場 野球部、陸上部(令和元年度) ・埼玉東部支部展優秀賞 美術部(令和元年度) ・県下でも数の少ない女子サッカー部にも期待 ・各部で外部指導者を招聘してのフィジカルやメンタルのトレーニングは特徴的 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合的な探究活動の日」を設定し、学校全体で探究活動に取り組んでいる ・台湾への修学旅行+現地校交流+B&S班別研修・海外教育旅行受入 ・丹鳳高級中学(台湾) メリーボロー州立高校(オーストラリア)との姉妹校協定 ・オーストラリアメリーボロー高校への短期研修(令和元年度) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・県教委指定「学校地域WIN-WINプロジェクト認証校」。かすかべ未来研究所や企業と連携し、SDGsを踏まえた学校と地域がより活性化する取組を推進 ・地域のボランティア活動に広く参加している。 ex 大風あげ祭り、大風マラソン、周辺小学校への学習支援ボランティア・合同コンサート・陸上指導など 										
進路	状況	四大	60人	短大	17人	専門	87人	就職	21人	その他の卒業生	2人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・進学者が8割を超える。その多くが指定校推薦等推薦入学やAO入試を活用している ・医療・看護系の学校へ進学する者も多く、個別に適切な進路指導を実施している ・就職者は、事務、販売、製造と多岐にわたっており、様々な職種にも対応している ・公務員指導も綿密に行い、令和元年度は3名(警察・自衛)が合格している 									

(児童生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

- ・コツコツと地道に学習を続けられる生徒
- ・部活動に活力をもたらす生徒

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

3 育成方針
 (埼玉県立庄和高等学校
 ~生徒の成長物語~)

庄和VISION

こうあってほしい!

5年後の庄和高校生

校訓

夢
飛揚

中期学校経営方針
の合言葉

「挑戦・自律・継続」

Action!

— 経験が
未来の自分を育てる —

5年後を見据えて…
教員の心構え

- ⇒ 先回りしすぎない
間違えてもいい環境
失敗を恐れず表現
失敗から学ぶ
- ⇒ self-empowerment

成功体験

主体的な学び

~学力向上への取り組み~

- 基礎学力の確実な定着
 - その場限りではない真の学力
- 授業展開の工夫
 前時の復習と本時の振り返り
 AL式の生徒主体型授業
 間違えることを恐れず
 積極的に発言できる環境
 小テストの実施
 小さな「できた!」の積み重ね
 「褒められた」が自信へ
 個に応じた学習指導
 習熟度別少人数授業
 進学補習
 学習スペースの活用
 ヘルプデスクを活用した家庭
 学習支援
 学習方法の確立
 探究活動の実践
 教員の資質向上

計画的なキャリア教育

~行きたい進路への挑戦~

- 生き方・職業観の深化
 - 目標実現に向けて努力を
継続する力
- 進路指導部による系統的な
進路指導
 表現トレーニングから小論文
への発展
 各種進路説明会・模試
 進学・就職希望者に対する
指導
 グローバル教育
 海外修学旅行
 姉妹校交流
 海外留学
 さまざまな進路に対応した
カリキュラム
 看護・医療・保育・栄養の
分野を特化

活力ある学校生活

~努力して目標達成する経験~

- PDCAの経験
 - 責任感・社会性・主体性・
協調性の涵養
 - 心身の健やかな成長
- 多くの生徒に企画・運営の
機会を
 1年生のうちからクラスレク
や学年行事などを生徒が運営
 体育祭
 文化祭
 球技大会
 充実の部活動
 生徒会活動の活性化
 生徒会本部
 委員会活動
 ボランティア活動
 規範意識の醸成
 「あたりまえ」を高めへ
 「振り返り」から行動改善の
習慣化

生徒の現状

- ・ 自己肯定感が低く、ネガティブ思考
- ・ 指示待ち型で自主的な行動が取れない
- ・ 目的・目標・夢がなく、その場限りの学習・生活

あらゆる場面において「経験値が低い」

《春日部特別支援学校の活性化・特色化方針》
(令和3年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中・高等部	児童生徒数	(男) 235 (女) 114	計 349
ホームページ	http://www.kasukabe-sh.spec.ed.jp					
アクセス	東武春日部駅東口より徒歩20分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・どの学部においても時間における「自立活動」を実践し、全校的に公開授業、意見交換等の研修を行っている。 ・高等部は、2年次より生徒の課題別に教育課程を4つに分け、一人一人に応じた学習を行っている。(社会課程、総合課程、生活課程、重複課程) 					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会、文化祭(春輝祭^{はるきらまつり})は、児童生徒の実行委員会の活動を中心に、全校一丸で日頃の学習成果を保護者・地域に向けて発表している。 ・宿泊学習、社会体験学習などを通して、生活経験の拡大を目指している。 ・高等部は部活動があり、サッカー部やバスケットボール部は特に力を入れて活動している。 					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部とも地域の学校との交流会を継続的かつ定期的に行っている。 ・高等部の「社会課程」では、地域企業での職業体験を実施、「総合課程」では、校内で事務、清掃などの仕事を体験する職業体験を実施している。 ・就学、入学に向けた学校公開を年2回、地域対象の一般公開を1回、企業や福祉施設対象の公開を年3回実施している。 ・PTA活動の地域連携として、近隣の小・中学校5校と連絡会を持ち、PTAの情報交換を進めることで各学校間の相互理解を深め共生社会の構築を図っている。 ・春日部東高校との部活動交流を実施(予定) ・共栄大学との交流を実施(予定) 					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ・進路状況として、企業就労は約2～3割、福祉サービスへの通所が7～8割である。企業就労は、物流、清掃、介護施設など多岐にわたり、福祉サービスでは就労継続支援B型、生活介護への通所が多い。これら進路決定に向けて高等部3年間で計5回の現場実習を実施し、一部の生徒については校内・校外で職業体験を実施している。 					

(※生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績)

2 育成方針（埼玉県立春日部特別支援学校 ～児童生徒の成長物語～）

